

水防意識社会の再構築を目指し「鬼怒川緊急対策プロジェクト着手式」を実施

平成27年9月関東・東北豪雨で大きな被害を受けた鬼怒川下流域で、国、県、県西7市町(結城市、下妻市、常総市、守谷市、筑西市、つくばみらい市、八千代町)が主体となり、ハード・ソフトが一体となった緊急的な治水対策

策「鬼怒川緊急対策プロジェクト」の実施に向けて、常総市地域交流センターで1月11日、着手式が行われました。式典には、石井啓一・国土交通大臣をはじめ、橋本昌・茨城県知事、地元選出の国会議員、関係市町の首長、県・市町の議会議員、常総市の地元区長や行政関係者など約400人が参加。石井大臣は「平成32年度を目標にすべての直轄河川でハード・ソフト一体で整備を進める。三坂地区の堤防整備は今年6月の完成を目指し、ソフト対策として今年の出水期までに時間軸に沿って取るべき対応をまとめた『防災行動計画』(タイムライン)を整備し、訓練を行う」とあいさつし、事業の推進にあたり関係機関の連携、地域の協力を求めました。

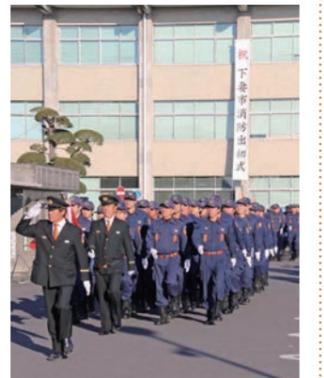


「胴突き式」を行う石井大臣(右から2人目)、橋本知事(右から1人目)と稲葉市長(左から3人目)

式典の最後には、堤防に見立てた築山を固める「胴突き式」を行い、6年間で約600億円をかける事業の着実に遂行を誓い合いました。

災害に強いまちへ決意新たに「平成28年下妻市消防出初式」を実施

新春恒例の下妻市消防出初式が1月10日、市役所南側駐車場などで開かれました。地元選出の国会議員等を来賓に迎え、消防職員や消防団員など400名が参加し、安心安全に暮らせる災害に強いまちづくりを目指して任務を果たしていく決意を新たにしました。



きびきびとした入場行進

市民文化会館の式典では、永年勤続等の表彰や感謝状の贈呈が行われ、稲葉市長は「消防施設や資機材のより一層の充実強化に努めます。消防団の皆さまには、平時の訓練や研修等を通じ、消防・防災に関する知識や技術をさらに磨いていただき、常備消防の下妻消防署と連携して、火災や各種災害から市民の安全・安心確保という、負託に応えるべく、活躍されることを期待しています」と式辞を述べました。

下妻駅西口通りでは、稲葉市長と一日点検官に委嘱された大宝小学校4年の齊藤龍之介さんと大塚夢珠さんが、消防自動車27台によるパレードの車両閲覧を行いました。齊藤さんからは「行進がそろっていて上手だった」。大塚さんからは「みんなハキハキしてかつこよかった」と話が聞けました。



消防活動の功労者を称える表彰式



市長と一日点検官による車両閲覧

有料広告欄

みんなで築こう 人権の世紀 ～考えよう 相手の気持ち 育てよう 思いやりの心～

7期21年の長きにわたり、人権擁護委員として地域に貢献された稲葉春美さん(本宗道)に法務大臣から感謝状が贈られ、1月15日に稲葉市長から伝達されました。稲葉さんは、長年の豊かな経験を生かした人権相談、人権擁護や人権啓発活動に尽力されました。



稲葉 春美さん (本宗道)

法務大臣から感謝状

人権擁護委員に、古澤三枝子さん(田下)が1月1日付で法務大臣から委嘱されました。古澤さんは、稲葉春美さん(本宗道)の後任として就任されました。人権擁護委員は、地域の皆さんから人権相談を受け、問題解決のお手伝いや被害者救済のための活動、人権思想を広めるための啓発活動を行っています。任期は3年間です。



古澤 三枝子さん (田下)

人権擁護委員の紹介

受賞者紹介

茨城県統計功労者表彰



前列左から塚田さん、佐藤さん、塚越さん
後列左から渡邊さん、木村さん、須藤さん、倉持さん

■経済産業省大臣官房審議官 調査統計グループ長感謝状
佐藤 盛さん(唐崎)

■知事表彰
倉持 貞一さん(下妻丙・大町)
渡邊 吉男さん(本城町)
木村 均さん(下妻戊・下子町)

■茨城県統計協会総裁表彰
塚越 徳さん(半谷)、塚田 晏洋さん(平方)
須藤 常夫さん(前河原)、山口 和男さん(坂井)

平成27年度茨城県統計功労者表彰式が県庁で行われ、長年にわたり各種統計業務の発展に多大な貢献をされた8人の統計調査員の皆さんが表彰されました。

統計調査員は、国勢調査をはじめ、さまざまな統計調査に従事し、調査への協力依頼や調査票の回収・点検・整理などを行っています。

集められた統計データは、政府や自治体の政策の基礎として利用されることはもちろん、学術研究や経営の現場でも幅広く活用されるなど、大変重要な役割を担っています。

教育行政の推進

教育委員の再任



平間 守さん (下妻丁・上町)



青木 明美さん (長塚)

平間守さん(下妻丁・上町)、青木明美さん(長塚)が、平成27年第4回市議会定例会で同意を得て、教育委員会委員に再任されました。

任期は、平成27年4月施行の改正地方教育行政法により任期満了日が偏らないよう4年以内で任命することから、平間さんが平成28年1月20日から平成32年1月19日までの4年間。青木さんが平成28年1月20日から平成31年1月19日までの3年間です。

平間さんは、下妻小学校PTA会長、下妻中学校PTA会長を歴任されるなど教育の充実に尽力され、委員長職務代理者を務め今回2期目。青木さんは、保護者の意向を教育行政に反映させるため、保護者である委員として再任され今回3期目となります。

公平・公正な行政を確保

公平委員会委員の選任



門井 節夫さん (千葉県松戸市)

平成27年第4回市議会定例会において、市内大園木で弁護士事務所を開設している門井節夫さん(千葉県松戸市)が、下妻市及び下妻地方広域事務組合公平委員会の委員に選任されました。任期は、平成28年1月17日から平成32年1月16日までの4年間です。

公平委員会は、職員の給与、勤務時間その他の勤務条件に関する措置の要求を審査判定し、必要な措置をとること及び職員に対する不利益処分についての不服申立てに対する裁決または決定を行います。